

## 課題別委員会

### 我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会（第26期・第1回）

#### 議事要旨

1. 日時 令和6年9月24日（火）16:00～18:00
2. 会場 オンライン開催（ZOOM）
3. 出席者（敬称略）  
出席者：有田、臼井、小長谷、西山、後藤、小林、佐々木、高山、山本、市川、三枝、光石、川口、武田、林  
欠席者：柚崎、腰原
4. 配布資料  
資料1：我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会設置提案書及び設置要綱  
資料2：我が国の学術の発展・研究力強化に関する検討委員会委員名簿  
資料3：委員会委員（連携会員（特任））の決定（案）  
参考資料1：回答「研究力強化一特に大学等における研究環境改善の視点から一に関する審議について」  
参考資料2：委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン  
参考資料3：メール審議の実施について
5. 議題
  - 1）委員自己紹介  
各参加委員より自己紹介を行った。
  - 2）委員会設置の趣旨説明  
光石委員、三枝委員より設置趣旨の説明を行った。
  - 3）委員長の選出、副委員長・幹事の指名と承認  
委員長に林委員、副委員長に西山委員、幹事に川口委員を選出した。
  - 4）特任連携会員の承認  
東京大学教育学研究科の両角教授を連携会員（特任）として承認した。また、両角教授に幹事をお願いすることを承認した。
  - 5）今期の委員会の進め方について  
各委員が研究力に関する問題意識を発言して議論を行った。研究力の定義、大学院教育の質、人材の多様性、若手の研究環境や魅力ある職としての研究者の環境、欧米と日本の学術コミュニティや成果出版の問題、研究資金配分、政策効果の分析など、複数の視点が提示された。  
その後、林委員より「検討の進め方（私案）」として、今後、分野ごとに研究力の定義や現状が異なることから分野別委員会にヒアリングを行うとともに、分野横断的事項について関係団体や海外大学等に所属する日本人研究者などにヒアリングをしていくことを提案して、承認された。  
今後、月1回程度、定期的を開催して進めていくこととした。

以上